



【発信日】令和4年3月11日

【問い合わせ先】越前おおの水のがっこう内

くらし環境部 環境・水循環課

課長 田中 担当者 松本

電話 0779-64-4813

「大学と連携した地下水に関する研究成果報告会」の開催について

～健全な水循環による豊かな社会の継承に向けて～

地下水は目に見えないところに存在しており、その実態はわかりにくく、河川水や降水との関係などについては、十分な調査も理解も進んでいないのが現状です。そのため、本市では、平成26年度から「地下水の見える化」について大学と連携して調査研究を進めてきました。

この度、水をテーマにした環境に関する学びの場として「水のがっこう」が設立されて2周年を迎えることもあり、これまで実施してきた調査研究の成果を基にした市民向けの報告会を開催いたします。報告会は、研究成果を市民にわかりやすくお伝えし、健全な水循環の重要性や水環境に関する調査や学習の必要性について、理解を深めて頂くことを目的に開催しますので、事前周知と当日の取材をよろしくお願い致します。

記

- 1 日 時 令和4年3月20日（日曜日） 9：30～12：30
- 2 場 所 大野市役所 1階 市民ホール／オンライン（ZOOM）
- 3 申込方法 電子申請、Eメール、電話、ファックス（3/18【金】17：00 締め切り）
- 4 内 容 8：45 受付開始
9：30 開会
9：35 基調講演（大野市水循環アドバイザー 中野孝教 氏）
10：20 研究成果報告（琉球大・岡山大・日本大・香川大）
11：50 特別講演（イトヨの里館長 森 誠一氏）
12：30 閉会

基調講演では、大野の宝物であるおいしい地下水に焦点をあて、水の指紋（水温や安定同位体など）を用いて小中学校と連携して実施した水循環診断の成果、水循環の保全やブランド化に向けて市や市民が取り組みうる活動について紹介して頂きます。

各大学（全4校）からは、地下水を中心にさまざまな指紋を通して見えてきた水循環の姿、水と石や温暖化などとの関係についての研究成果を報告して頂きます。

- 5 その他 プログラムや申込方法の詳細については、別紙をご覧ください

水のがっこう開設2周年

大学と連携した地下水に関する 研究成果報告会

参加無料

先着順
事前申込制
定員60名

テーマ

水の指紋（安定同位体）を用いた
大野盆地の水循環の解明

大野市の水を守り育てるにはどうしたら良いか
一緒に考えてみませんか。

2022

日時 ▶ 3月20日（日）
9:30～12:30

場所 ▶ 大野市役所 1F 市民ホール
ZOOM（オンライン）

申込 ▶ 下のQRコードから参加申込へ
お進みください。



URL : <https://shinsei.e-fukui.lg.jp/CCV8WnRu>

※Eメール・電話・FAXでもお申し込みいただけます。

- 3/15（火）に開催可否等の情報を市ホームページに掲載いたします。

【プログラム】（受付：8：45～）

9：30 開会

基調講演

9：35 「水の指紋を使ってわかってきた大野の水循環」

大野市水循環アドバイザー

中野 孝教（総合地球環境学研究所名誉教授・
香川大学客員教授）

研究成果報告

10：20

「地下水の指紋が残っている河川」

城間 吉貴（琉球大学 教育学部 講師）

10：40

「石の指紋を用いた水のつながり」

休憩

山下 勝行（岡山大学 理学部 准教授）

11：10

「炭素の指紋を用いた水のつながり」

山中 勝（日本大学 文理学部 教授）

11：30

「水温からわかってきた水のつながり」

山田 佳裕（香川大学農学部教授）

特別講演

11：50

「イトヨの保全と水循環の継承」

森 誠一（イトヨの里館長・岐阜協立大学教授）

12：10

「水のがっこうにおける今後の活動の展望について」

大野市 暮らし環境部 環境・水循環課

12：30 閉会



<お問い合わせ>

◆本事業は、市民や事業者の皆様からの寄附金を積み立てた「地下水保全基金」を活用して実施しています。

大野市暮らし環境部 環境・水循環課 水循環グループ | 大野市明倫町 3-42（越前おおの水のがっこう 内）

TEL：0779-64-4813 | fax：0779-64-4833 | E-mail：kankyo@city.fukui-ono.lg.jp